

広報

「人と自然が輝くオホーツクのまち」を目指して

# ゆべつ

1

Jan. 2022

<https://www.town.yubetsu.lg.jp/>

2人で仲良く作ったよ♪

## 主な内容 2022. 1

新年のあいさつ  
全国学力・学習状況調査  
税書道・標語入選作品  
年末年始の役場業務のお知らせ  
インスタグラムキャンペーン入賞作品

## 幼稚園・保育所 交流会

4月から「公私連携幼保連携型認定こども園  
みのり」に移行する「みのり幼稚園」と「中  
湧別保育所」で交流会が行われています。  
子どもたちは短い時間でしたが、仲良く遊ん  
でいました。

# 新年を迎えて

湧別町長

刈田 智之



新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、心新たに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、昨年10月の町長選挙におきまして、町民の皆さまをはじめ、各方面の方々からの力強いご支援とご理解により町政運営を担わせていただくこととなりました。町長就任から1カ月余りが経ちましたが、町民の皆さまから寄せられました町への想いや町政に対するご意見ご要望に課せられた使命の大きさと責任の重さを強く感じているところでございます。

昨年を顧みますと、我が国はコロナ禍において新年がスタート、その

後も度重なる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置など外出自粛を求められる日々でありましたが、国において新型コロナウイルスワクチン接種の体制づくりが進められ、本町におきましては5月から10月にわたり町民の皆さまへの集団接種を実施することができました。ここに、多大なるご協力をいただきました医療関係者の皆さまに深く御礼申し上げます。

11月に発見されました新たな変異株による再流行が心配されますが、現在のところ日本国内の感染者数は落ち着きを見せており、国内では人流が増え始め、本町も少しずつ賑わいを取り戻しております。今後におきまして3回目のワクチン接種や治療薬の実用化により、1日も早い新型コロナウイルス感染症の収束を祈るばかりでございます。

一方、昨年は1年の延期を経て2020東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本勢は両大会ともに大変優秀な成績を収められました。東京オリンピックにおいては、卓球ダブルス混合での水谷隼選手・伊藤美誠選手ペアによる卓球大国・中国との手に汗を握る大接戦の末に収めた逆転勝利、また、スケートボード競技では13歳の西矢椛（もみじ）選手が日本史上最年少で金メダルを獲得、高難度の技を見事に決めた真夏の大冒険が世界中を魅了するなど、オリンピックは自粛疲れでへ

きえきする私たちに多くの感動と希望を与えてくださり、子どもたちに夢を追いかけることの素晴らしさを教えてくださいました。

さらに、11月には北海道日本ハムファイターズの新監督に新庄剛志氏が就任され、北海道民は大きな驚きと歓喜に沸きました。新しい野球を作っていきますと力強い言葉に、私たちが北海道民のみならず、日本の多くの皆さまがビッグボスの活躍に胸を膨らませていることと思います。

地方自治体を取り巻く環境は過疎化や高齢化が加速し、コロナ禍により財政状況も厳しさを増しておりますが、11月に発足いたしました岸田新内閣に対しましては、地域経済の再生や感染症等に負けない社会経済構造の構築など、スピード感を持った積極的な政策推進を期待するものでございます。

私も町民が安心して暮らせる持続可能な地域社会の実現のため、町民の皆さまとの対話を大切にしながらリーダーシップを発揮し町政運営に取り組んでまいりますので、何とぞご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆さまが健康でより良い一年をお過ごしいただけますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 謹賀新年

皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます



湧別町

町長 刈田 智之

副町長 因 洋史

湧別町教育委員会

教育長 阿 部 勉

湧別町農業委員会

会長 吉 村 智 之

湧別町選挙管理委員会

委員長 森 谷 重 俊

湧別町監査委員

代表 水 野 豊

湧別町消防団

団長 吉 田 耕 造

# 迎春

# 新年のご挨拶

湧別町議会議長

村田 一志



新年明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい新春を皆さまとともに健やかに迎えられること、心からお慶び申し上げます。また、町民の皆さまには、日頃から議会活動に對しまして、深いご理解とご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

私にとりましては、新議長となり初めての新年を迎え、身が引き締まる思いであり、歴代議長の名に恥じないよう決意を新たにしたいと考えております。

さて、昨年を振り返りますと、一昨年より引き続き新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、国内でも感染拡大防止のためイベント・スポーツの自粛や経済活動の縮小などの措

置が実施されたほか、北海道においても、さらなる感染拡大の兆候が出てきたことから、政府により緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置がとにも3回発令されたところであります。不要不急の外出を避け、マスク着用と手洗いなどの手指消毒をはじめとした基本的な感染防止対策を徹底したことや新型コロナウイルススワクチン接種が順調に進んだことから、概ね下火にはなってきたこととありますが、第六波もいまだ懸念されているところであります。

明るい話題としては、東京夏季オリンピックでの日本選手団の活躍であり、金メダル27個を含む計58個のメダルを獲得したところであります。特に日本のお家芸である柔道が男女合わせて金メダル9個を獲得したことは過去最多となったところでもあります。

また、日本男子ゴルフ界の悲願でもあった松山英樹選手のマスターズ優勝は、ゴルフファンのみならず日本中が早朝より、テレビにくぎ付けになったところでもあります。

くぎ付けといえば、全世界で注目を浴びた大谷翔平選手ではないでしょうか。歴史的な二刀流で一シーズンを駆け抜け、オールスター出場、最後は満票でのMVP受賞と輝かしいシーズンとなりました。

今年、北京冬季オリンピックが2月4日から中国で開催され、数多

くの日本選手団が送り込まれる予定であり、大いなる活躍と一人でも多くの選手の胸にメダルが光り輝くことを期待するところであります。

昨年計画していました町民と議会の意見交換会つきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から2年続けて中止することとなりましたが、議会活動の第一歩と考えておりますので、皆さまのご意見やご提案をいただき、今後の議会活動に反映するためにも、本年は開催に向けて努力してまいります。開催の際は、より多くの方々にお集まりいただけるよう、内容の工夫を検討し、開催したいと考えています。

少子高齢化や過疎化など深刻な問題に直面する地方にとつては、地方再生や地域再生が重要視されています。本町においても地域産業・経済の活性化や福祉の一層の充実など、重要課題が山積してはいますが、湧別町の輝かしい未来に向けて、二元代表制のもと行政と議会が車の車輪となり、これまで以上に効率的な行政運営に努め、有効な施策の展開を進めるとともに、皆さまの負託にこたえるためにも議員一丸となってなお一層努力してまいります。

結びに、本年が皆さまにとって、実り多き年でありませう、ますますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

謹んで新春のお慶びを申し上げます



湧別町議会

議長 村田 一志

副議長 山本 栄子

総務厚生常任委員会委員長 高田 映二

産業文教常任委員会委員長 小形 秀和

議会運営委員会委員長 脇坂 敏夫

議員

関野 一良

加藤 政弘

村川 勝彦

下田 英人

酒井 純一

檜山 洋一



# 令和3年度

## 「全国学力・学習状況調査」の結果

この調査は、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析するとともに、教育施策の成果と課題を検証しその改善を図るため、小学6年生と中学3年生（義務教育学校9年生）を対象として、文部科学省が平成19年度より実施しているものです。

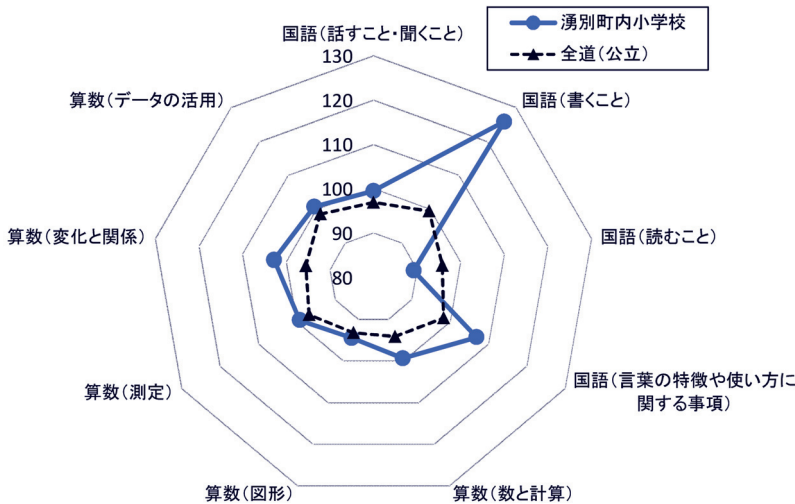
令和3年度は5月27日に国語・算数・数学の2教科で実施されました。調査結果から見た湧別町の子どもの様子について、その概要をお知らせします。

### 湧別町内 小・義務教育学校 の状況および学力向上策（学校数：6校）

小学校では、国語・算数とも全国・全道平均を上回りました。

#### 【教科全体の状況】

教科の領域別に **全国を100** とした場合の全道および湧別町の状況をレーダーチャート（グラフ）で示したものを（湧別町の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）



#### 【湧別町の学力向上策】

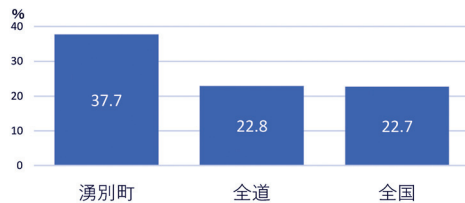
- 湧別町型学校力向上事業に基づく授業公開や研修事業の実施
- 全国学力・学習状況調査等を活用した授業改善や学習習慣の確立
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けたICT端末の効果的な活用
- 学力向上支援員等各種支援員の配置の充実
- 長期休業を活用した高校生ボランティア学習サポートの実施
- 学校図書館支援事業による読書活動の推進



#### 【児童 質問紙調査】

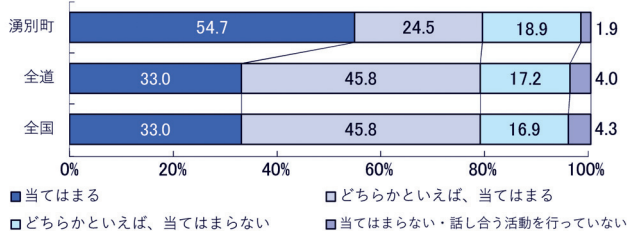
##### 《国語》

国語の勉強が好き



##### 《全般》

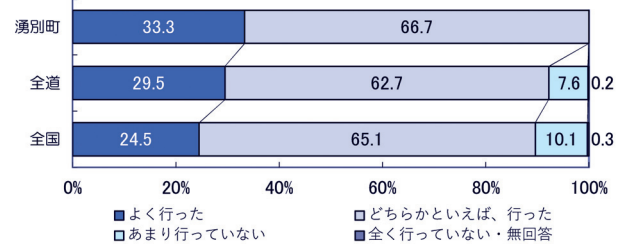
話し合う活動をととして、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



#### 【学校 質問紙調査】

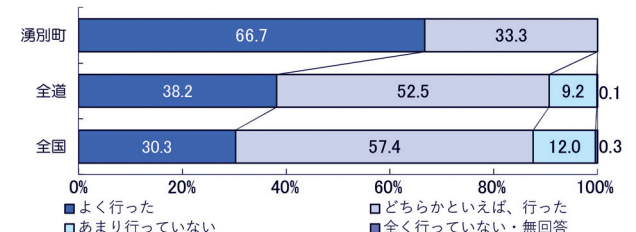
##### 《国語》

目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係を明確にして書いたり、書き表し方を工夫したりする授業を行った



##### 《全般》

児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの活動を取り入れた



#### 【分析】

● 国語の授業において、目的に応じて自分の考えとそれを支える理由との関係を明確にして書いたり、書き表し方を工夫したりする授業を行ったことにより、学習内容の理解が深まり、国語の勉強が好きと回答した児童の割合が、全国・全道の割合を上回るとともに、「書くこと」「言葉の特徴や使い方にに関する事項」で全国平均正答率を上回ったと考えられる。

● 授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの活動を取り入れたことにより、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると回答した児童の割合が、全国・全道を上回ったと考えられる。

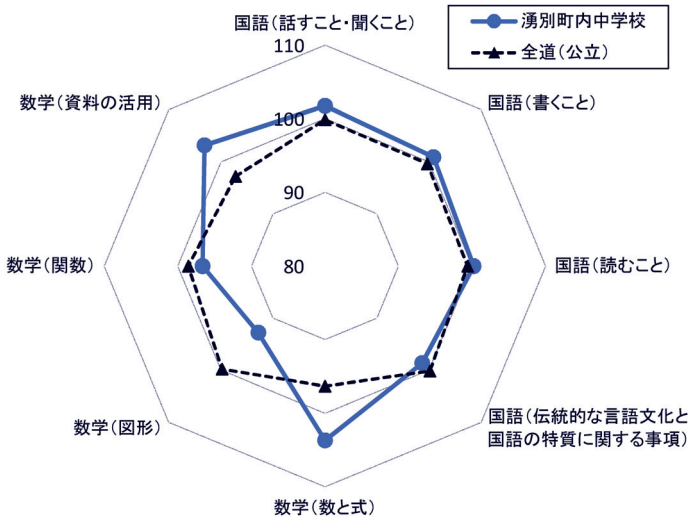


## 湧別町内 中・義務教育学校 の状況および学力向上策（学校数：3校）

中学校では、国語は全国平均を上回り、数学は全国平均と同等の結果でした。また、2教科とも全道平均を上回りました。

### 【教科全体の状況】

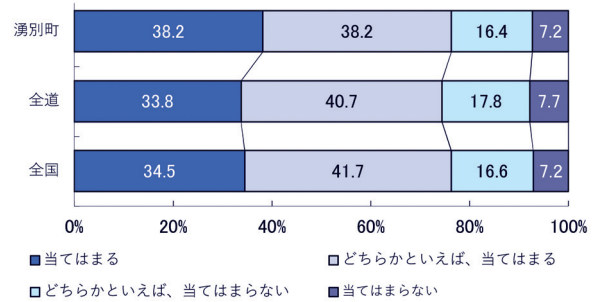
教科の領域別に **全国を100** とした場合の全道および湧別町の状況をレーダーチャート（グラフ）で示したものを（湧別町の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）



### 【生徒 質問紙調査】

#### 《全般》

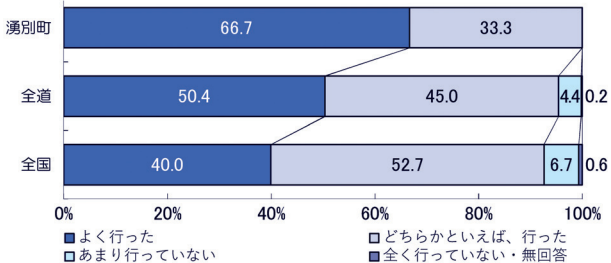
自分には、よいところがあると思う



### 【学校 質問紙調査】

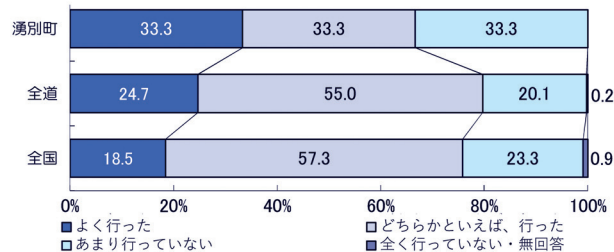
#### 《数学》

補充的な学習の指導を行った



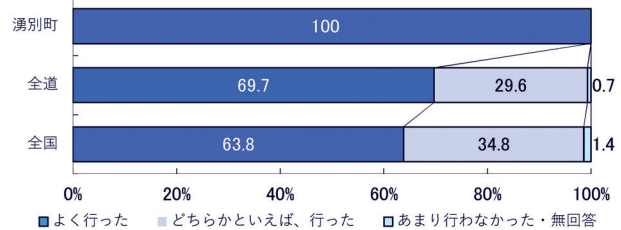
#### 《数学》

発展的な学習の指導を行った



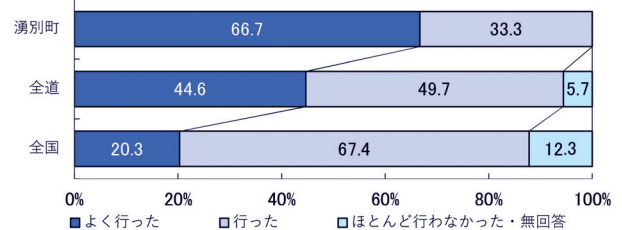
#### 《全般》

学校生活の中で、生徒一人ひとりのよい点や可能性を見つけ評価する取り組みを行った



#### 《全般》

全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した



### 【分析】

- 数学の指導として、前年度までに、補充的な学習・発展的な学習を行ったことにより、学習内容の理解が深まり、「数と式」「資料の活用」で全国平均正答率を上回ったと考えられる。
- 令和元年度全国学力・学習状況調査の結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用したことにより、国語では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」で全国平均正答率を上回ったと考えられる。

- 学校生活の中で、生徒一人ひとりのよい点や可能性を見つけ評価する取り組みを行ったことにより、自分には、よいところがあると思われた生徒の割合が、全道・全国を上回ったと考えられる。

# 税

書道・標語

入選作品

湧別町租税教育推進懇話会では、租税教育を推進するため、町内小中学生を対象に小学生には書道を通して「税」についての言葉を学び、中学生には標語を通して「税」についての意識や親しみをもってもらおうと、毎年、書道・標語を出品していただいています。

今年は、各小学校・義務教育学校の3年生以上の児童から184点、各中学校3年生・義務教育学校9年生の生徒から60点もの作品が寄せられ、町内小中学校・義務教育学校の校長先生による審査を実施しました。多くの力作のなかから、最優秀賞・金賞・銀賞・銅賞が次のとおり決まりましたのでお知らせします。

入選された児童生徒の皆さんおめでとうございませう。

※敬称略・順不同

【書道 3・4年生の部】

■最優秀賞

平形 楓 (湧別小4年)

税金

湧小 四年 平形楓

■金賞

森谷 梵蒼 (湧別小4年)

井上 大和 (開盛小4年)

■銀賞

鈴木 咲妃 (湧別小3年)

後藤 光尊 (富美小3年)

辻 柚希 (中湧別小4年)

秋葉 日葵 (開盛小4年)

■銅賞

高宮 貴龍 (中湧別小3年)

野津 絢斗 (湧別小4年)

上田 結菜 (中湧別小4年)

高宮 葵 (中湧別小4年)

武藤 圭吾 (中湧別小4年)

桶矢 みつ (上湧別小4年)

上田 汐梨 (芭露学園4年)

上原 一善 (芭露学園4年)

【書道 5・6年生の部】

■最優秀賞

三品 萌桃 (上湧別小6年)

と生活

上小六年 三品萌桃

■金賞

中川 紗菜 (中湧別小5年)

長谷川 颯人 (開盛小6年)

■銀賞

後藤 恋那 (湧別小5年)

後藤 愛依 (富美小5年)

鈴木 仁子 (湧別小6年)

相馬 空 (湧別小6年)

■銅賞

庄田 美結 (湧別小5年)

小形ひなの (湧別小6年)

今 琉奈 (湧別小6年)

高嶋 姫楓 (湧別小6年)

山下虎太郎 (湧別小6年)

中川 維都 (中湧別小6年)

山根 蘭丸 (中湧別小6年)

長畑 咲妃 (上湧別小6年)

【標語 中学3年生・義務教育学校9年生の部】

■最優秀賞

平形 洸人 (湧別中)

その税で  
子どもの未来を  
育もう

■金賞

唐川秀太郎 (湧別中)

佐々木雪乃 (芭露学園)

■銀賞

今野 仁瑛 (湧別中)

石川 侑緯 (上湧別中)

佐藤 利哉 (上湧別中)

石本 雅登 (芭露学園)

■銅賞

柴田 賢 (湧別中)

阿部 心春 (上湧別中)

植村 美裕 (上湧別中)

空 健心 (上湧別中)

長谷川悠人 (上湧別中)

林 剛生 (上湧別中)

邊春 早生 (上湧別中)

清水 弥恵 (芭露学園)

湧別町租税教育推進懇話会は、紋別税務署・紋別道税事務所・町の税務関係者や教育委員会・学校・PTAの町内の教育関係者、商工会・青色申告会・法人会の町の民間団体関係者で構成された団体です。

11/27

## 暮らしを支える湧別川 第11回ふるさと講座「湧別川」

ふるさと講座が町民有志で構成するふるさとから学ぶ会（代表 梅田唯士さん）と教育委員会の共催で開催されました。

講座は3部構成で、第1部では「湧別川と人との関わり」について、第2部では「湧別川はどんな川か」について、第3部は講師と参加者による感想・意見交換が行われ、湧別川の歴史や特徴などを学びました。

参加者からは「面白いお話だった。知らないことばかりで勉強になった。」と話し、湧別川の魅力を知ることができたようでした。

文化センター TOM



約80人の方が町内外から参加しました

11/28

## 手作り雑貨など17店が出店 冬のあったかマルシェ「ふゆまる。」

町内の喫茶店「晴れカフェ」などによる実行委員会（代表 藤井清美さん）が企画し9回目の開催となったもので、会場には、布小物、アクセサリ、洋服や木工品などが並べられ、マッサージのブースのほか、ピザやドーナツ、カレーなども提供されました。

訪れた方からは「毎回、このマルシェを楽しみにしています。今回も開催されてうれしい。」と話すなど、恒例となったイベントを楽しんでいました。

5の3公民館



午前10時のオープンから多くの方が詰めかけました

12/5

## 自治会の結束が深まる1日に 町民300歳バレーボール大会

町民300歳バレーボール大会が開催され、町内自治会から5チーム60人を超える選手が参加しました。

この大会に向け練習を重ねた各チームは抜群の団結力を見せ、好プレーや珍プレーに一喜一憂するなど盛り上がり、体育館には歓声が響いていました。

見事なチームプレーで優勝した「錦町チーム」や残念ながら負けてしまった各チームも、普段はなかなか顔を合わせる事のない方々との交流も深まり、自治会の結束が深まる1日となったようでした。

中湧別総合体育館



46回目を迎えた町民300歳バレーボール大会

12/7

## 今年もおいしい玉ねぎをありがとうございます 上湧別玉葱振興会が玉ねぎ2,000kgを寄贈

上湧別玉葱振興会より、町と上湧別福祉会、湧別福祉会に対し玉ねぎを寄贈いただきました。

上湧別玉葱振興会の山田忍会長（写真左から3人目）から目録が各団体の代表者に手渡され、刈田町長は「大事に使わせていただきます。」とお礼を述べました。

寄贈いただいた玉ねぎは各保育所や学校の給食用として子どもたちに振る舞われるほか、湧愛園やオホーツク園など福祉施設の食材として活用されます。

誠にありがとうございました。

上湧別庁舎応接室



新鮮でおいしい玉ねぎをありがとうございます



今年のテーマは「富美の植物」



全校児童12人で作りあげた版画カレンダー

12/7

## 手作りのカレンダーで元気になって 富美小学校が手作りの版画カレンダーを寄贈

富美小学校の児童たちが役場を訪れ、作りあげた2022年の版画カレンダーを刈田町長に手渡しました。

手作り版画カレンダーは今年で44回目を迎える富美小学校の伝統行事で、図工の時間などを使って作り、町や公共施設、地域住民に配布されました。

カレンダーを受け取った刈田町長は「毎年、カレンダーが来るのを楽しみにしています。町長室に飾らせていただきます。」と感謝の言葉を述べました。

上湧別庁舎応接室



(株)渡辺組（遠軽町）の渡辺勇喜代表取締役

12/10

## 水路の維持管理に貢献 (株)渡辺組が地域貢献活動

畑地かんがい施設送水路を清掃していただいた(株)渡辺組(遠軽町)の渡辺勇喜代表取締役に刈田町長から感謝状が贈呈されました。

これは、畑地帯第2兵村地区61工区工事の実施に合わせ、地域貢献活動の一環として実施されたもので、施設の適正な維持管理に寄与されました。

刈田町長は「送水路の環境整備にご尽力いただき、ありがとうございます。」とお礼を述べました。

誠にありがとうございました。

講師として稲田コーチが湧別中学校を訪れました



逆境に負けない強い心・仲間を思いやる心を育む目的に行われました

12/10

## 夢に向かって 北海道日本ハムファイターズ 稲田コーチが講演

「令和3年度子ども心に響く道徳教育推進事業」から道徳教育特別非常勤講師派遣として、元プロ野球選手で日本ハムファイターズの稲田直人コーチが講師として訪れました。

「夢に向かって」をテーマに、自身の夢であったプロ野球選手を目指した経緯やプロ野球選手として活躍した経験、支えてくれた仲間や家族への感謝の気持ちなど、冗談を交えながら語り、目標を持ってこれからの学生生活を送ってほしいと話していました。

湧別児童センターには、21人が参加しました



クリスマスツリーに上手に飾り付けする子どもたち

12/11

## ちょっと早い「メリークリスマス」 児童センターでクリスマス会が行われました

コロナ対策のため、例年のように大人数で行うことはできませんでしたが、両児童センターで2年ぶりにクリスマス会が開催されました。

湧別児童センターでは、クリスマスツリーに飾りをつけるゲームやプレゼント探しゲームのほか、サンタクロースのマジックショーも行われ、参加した子どもたちは、「みんなでゲームをできて、楽しかった」と話し、ちょっと早いクリスマスを楽しんでいました。





# イベント・行事スケジュール

12月25日から2月20日までに開催されるイベントや行事をお知らせします。



12月29日(水)	役場仕事納め
1月5日(水)	役場仕事初め 湧別町消防団出初式 (10:00 文化センターさざ波)
9日(日)	令和4年20歳の集い (13:30 文化センターさざ波)
11日(火)	少年少女スケート教室 (14:00 芭露スケートリンク) ~13日
13日(木)	移動町長室 (9:00-12:00 役場湧別庁舎)
15日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「氷下釣り」(9:00 芭露川) チャレンジスポーツスクール (10:00 芭露スケートリンク) 健康運動教室 (10:00、14:00 湧別総合体育館) 加工実習講習会 (13:00 地場産品加工センター)
20日(木)	移動町長室 (9:00-12:00 役場湧別庁舎)
21日(金)	チューリップ生きがい大学映画鑑賞会 (10:00 文化センターさざ波)
22日(土)	健康運動教室 (10:00、14:00 湧別総合体育館)
27日(木)	移動町長室 (9:00-12:00 役場湧別庁舎)
2月3日(木)	移動町長室 (9:00-12:00 役場湧別庁舎)
5日(土)	湧別町クロスカントリースキー教室 (10:00、13:00 五鹿山スキー場)
6日(日)	第52回町民スケート大会 (9:00 芭露スケートリンク)
10日(木)	移動町長室 (9:00-12:00 役場湧別庁舎)
12日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「流水とアザラシ」(10:00 紋別市) 健康運動教室 (10:00、14:00 湧別総合体育館)
19日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「流水&スノーハイク」(9:00 登栄床) チャレンジスポーツスクール (10:00 湧別総合体育館)

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止または延期となる場合があります

～刈田町長と湧別の未来を語りませんか？～

## 湧別庁舎の移動町長室でお待ちしています

直接、住民の皆さまから地域のさまざまな課題や町政（まちづくり）に対する意見や要望についてお話しして、きめ細かな行政サービスを展開するため、毎週木曜日、湧別庁舎の移動町長室で執務を行なっています。

新たな町政のスタートにあたり、皆さまからのまちづくりに対するご意見を伺うことができるとても有意義で貴重な機会となっております。

1月中旬から2月上旬までの開催日程は次のとおりです。直接、地域の皆さまとお話ができる機会を楽しみにしておりますので、お気軽にお越しください。

◆開催日程 1月13日(木)、20日(木)、27日(木)、2月3日(木)、10日(木)

午前9時から正午まで

◆開催場所 湧別庁舎 移動町長室

◆お問い合わせ先 総務課広報・自治会グループ（上湧別庁舎） ☎2-2112

\*公務により町長が不在のときは、副町長が対応します。



### 広告

お電話1本、24時間、365日お迎えに伺います

株式会社

# えんがる葬祭

☎ 0158-42-9898

遠軽町学田2丁目6-1 FAX 0158-42-9933



24時間  
受付

式場収容数  
・大ホール400名  
・中ホール200名  
・小ホール100名  
・法事ホール